

岡山連携中枢都市圏  
施策の取組状況

平成29年8月1日  
岡山市政策局政策企画課



【連携分野: 圏域全体の経済成長のけん引】

施策	圏域全体の戦略的な産業振興に向けた仕組みの構築	事務事業	圏域での産業連関表の作成	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ★瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	・担当会議の開催 第1回:平成29年5月19日 於:岡山市 参加市町:全市町 内 容:圏域での産業連関表の概要と今後のスケジュール及び課題について 第2回:平成29年10月頃 於:岡山市 参加市町:全市町 内 容:費用対効果の観点からの作成の必要性及び活用策等の検討  (岡山市の役割) ・担当会議の開催、検討材料の情報収集及び取りまとめ  (連携市町の役割) ・担当会議への参加、情報の収集	・担当会議の開催 第1回:平成29年5月19日 於:岡山市 参加市町:全市町 内 容:圏域での産業連関表の概要と今後のスケジュール及び課題について (出席者:23名)		・圏域で作成した産業連関表では、圏域全体の経済構造しか把握できない。(市町ごとの経済構造分析は難しい。)  ・産業連関表を作成する上での独自調査は、各市町の人的負担が大きい。  ・費用対効果の観点から、作成の必要性や活用策等を十分に検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定(平成30年度)

施策	強みをいかした新たな産業の創出・育成	事務事業	地域産業創出・新商品開発促進	
関係市町	□津山市 ■玉野市 □総社市 ■備前市 □瀬戸内市 □赤磐市 ★真庭市 ■和気町 □早島町 □久米南町 □美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	・担当会議の開催 第1回:平成29年5月25日 於:岡山市 内 容:具体的な施策の実施に向けた今後の取組について 第2回目以降は、協議の進捗状況をみて随時開催  ※玉野市と岡山市の2市間 玉野市は、平成29年度から岡山ヘルスケア産業連携協議会の支援機関として加入しており、同市事業者の協議会加入を推進することとしている。また、継続して2市間協議を実施し、事業化の可能性を検討する。  (岡山市の役割) ・岡山ヘルスケア産業連携協議会の運営(事務局) ・協議会の新規会員獲得に向けた取組  (連携市町の役割) ・協議会の新規会員獲得に向けた取組への協力 ・協議会事業への参加	・担当会議の開催 平成28年度第1回:平成28年11月15日 於:岡山市 参加市町:玉野市、備前市、真庭市、和気町、吉備中央町 内 容:具体的な施策の実施に向けた今後の取組について  平成28年度第2回:平成29年1月24日 於:岡山市 参加市町:備前市、真庭市、吉備中央町 内 容:具体的な施策の実施に向けた今後の取組について  平成29年度第1回:平成29年5月25日 於:岡山市 参加市町:玉野市、備前市、真庭市、和気町、吉備中央町 内 容:具体的な施策の実施に向けた今後の取組について		・交流会、商談会等の開催については、県内関係団体等による既存の取組を前提として、どのような独自の有効な取組ができるか検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	岡山ヘルスケア産業連携協議会の会員数	85者(平成28年度)	125者(平成29年7月13日現在)	155者(平成33年度)

【連携分野: 圏域全体の経済成長のけん引】

施策	安定した雇用の創出と人材の確保	事務事業	企業立地・支援	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績	今後の課題・改善点	
	①誘致対象企業に対する雇用支援策について <赤磐市との連携> ・担当者協議の開催 第1回: 平成29年5月～6月上旬を予定 内 容: 具体的な支援策について検討協議 第2回以降は、協議の進捗状況のみを随時開催 ②岡山県総合流通センターの規制緩和及びインフラ整備等について<早島町との連携> ・担当者協議の開催 第1回: 平成29年8月～10月を予定 内 容: 今後の取組内容について検討協議 第2回以降は、協議の進捗状況のみを随時開催  (岡山市の役割) ・担当会議の開催 ・協議検討資料及び情報収集、とりまとめ  (連携市町の役割) ・担当会議への参加 ・協議検討資料及び情報収集	①誘致対象企業に対する雇用支援策について <赤磐市との連携> ・担当者協議の開催 平成28年度第1回: 平成28年6月2日 於: 赤磐市 内容: 連携項目の内容確認について 平成29年度第1回: 平成29年5月29日 内容: 具体的な支援策について検討協議  ②岡山県総合流通センターの規制緩和及びインフラ整備等について<早島町との連携> ・担当者協議の開催 第1回: 平成28年5月27日 於: 岡山市 内容: 連携項目の内容確認について ・規制緩和に対する立地企業確認調査 平成29年8月～12月にかけて複数回協議 参加自治体: 岡山県、岡山市、早島町 内容: 立地企業からの規制緩和要望に対する実現可能性の検討 ⇒立地企業全社に対し規制緩和の希望の有無を調査確認したところ、規制緩和を望まない声が多数あったため、地元協議会とも協議し、この度の規制緩和の実施については見送ることになった。	①②のいずれの事業についても、現段階では具体的な取組内容が決まっていない状況であり、まずは企業ニーズの的確な把握に努め、効果が期待できる支援策の検討を進める。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定 (平成31年度)

施策	安定した雇用の創出と人材の確保	事務事業	中小企業の経営健全化・人材確保等支援	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績	今後の課題・改善点	
	・担当会議の開催 第1回: 平成29年5月25日 於: 岡山市 参加市町: 総社市、備前市 内 容: 具体的な施策の実施に向けた今後の取組について 第2回: 平成29年7月24日 於: 岡山市 参加市町: 総社市、備前市 内 容: 具体的な施策の実施に向けた今後の取組について 第3回以降は、協議の進捗状況のみを随時開催  (岡山市の役割) ・セミナーや合同説明会の開催に向けた調整及び取りまとめ  (連携市町の役割) ・セミナーや合同説明会の開催に向けた調整	・担当会議の開催 平成28年度第1回: 平成28年11月15日 於: 岡山市 参加市町: 備前市 内 容: 具体的な施策の実施に向けた今後の取組について  平成28年度第2回: 平成29年1月24日 於: 岡山市 参加市町: 備前市、総社市 内 容: 具体的な施策の実施に向けた今後の取組について  平成29年度第1回: 平成29年5月25日 於: 岡山市 参加市町: 総社市、備前市 内 容: 具体的な施策の実施に向けた今後の取組について	平成31年度に計画している合同説明会及び小規模企業向けセミナーに向け、企業、学生それぞれのニーズ把握及び関係団体による既存の取組との調整を図りながら、事業の詳細を検討する。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	連携市町からの合同説明会への参加企業数	—	—	5社 (平成31年度)
	小規模企業向けセミナーの参加者数	—	—	30人/回 (平成31年度)

【連携分野：圏域全体の経済成長のけん引】

施策	地域資源をいかした商品や農産物の販路開拓・拡大	事務事業	新規需要創出・喚起促進		
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印				
事業計画(平成29年度)		これまでの取組実績			
・担当者会議の開催 第1回：平成29年6月頃 於：岡山市 参加市町：真庭市 内容：CLT建材活用の推進に向けたセミナー等の開催について  ・CLT建材の活用 錦認定こども園(仮称) :CLT建材を活用した保育室の増築工事を行う 妹尾認定こども園(仮称) :CLT建材を活用した保育室の増築工事の検討を行う  ・CLT建材のPR 平成29年7月14日開催のCLT普及促進セミナー(岡山県主催)にて、活用事例として錦認定こども園(仮称)を紹介する。  (岡山市の役割) ・セミナーの開催等地域資源の魅力PRに向けた取組 ・CLT建材活用の推進  (連携市町の役割) ・地域資源の魅力PRに向けた取組みへの協力		・担当者会議の開催 平成28年度第1回：平成28年11月15日 於：岡山市 参加市町：真庭市 内容：具体的な施策の実施に向けた今後の取組について  平成29年度第1回：平成29年6月29日 於：岡山市 参加市町：真庭市・岡山県 内容：CLT建材活用の推進に向けたセミナー等の開催について、類似事業を実施している岡山県を交えて情報交換を実施  ・真庭市内で平成29年3月20日に開催された「久世駅CLTモデル建築物等見学ツアー(木造関連施設見学)」について、岡山市HPへ掲載及び岡山市建築関係部署等へ資料提供することによりPR活動を行い、CLT建材活用の推進を行った。  ・錦認定こども園(仮称)について、H28年度中に、CLT建材を活用した保育室の増築工事の設計を行った  ・連携市町では、イベント等でのPRに向けた調整を行った。			
KPIの状況		指標	基準値	現状値	目標値
		地域資源PRセミナー参加者数	—	—	500人(累計) (平成33年度)

施策	地域資源をいかした商品や農産物の販路開拓・拡大	事務事業	特産農産物PR		
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印				
事業計画(平成29年度)		これまでの取組実績			
・平成29年11月19日 おかやま秋の収穫祭 地産地消マルシェの開催  (岡山市の役割) ・おかやま秋の収穫祭 地産地消マルシェの開催  (連携市町の役割) ・上記マルシェへの出店調整		・平成28年11月6日 おかやま秋の収穫祭 地産地消マルシェの開催			
KPIの状況		指標	基準値	現状値	目標値
		岡山市主催の地産地消マルシェ来場者数	8,000人 (平成28年度)	—	10,000人 (平成33年度)

【連携分野: 圏域全体の経済成長のけん引】

施策	国内外に開かれた広域観光の推進	事務事業	伝統工芸品発信	
関係市町	□津山市 □玉野市 □総社市 ★備前市 □瀬戸内市 □赤磐市 □真庭市 □和気町 □早島町 □久米南町 □美咲町 □吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績	今後の課題・改善点	
	①岡山の伝統・文化に関する講習・研修に取り組み、備前焼まつりや秋の桃太郎まつり等のイベントブースで連携したPR・販売等を行う。 ②岡山市内の飲食店に対し伝統工芸品の活用を促進し、観光客等に向けて岡山の伝統文化の魅力を伝える。 上記2つの内容を平成29年度上半期に協議  (岡山市の役割) ・運営の進行管理 ・飲食店等候補リストアップ及び交渉等  (連携市町の役割) ・伝統工芸品生産団体等との協議、調整 ・岡山市と協力し飲食店等候補リストアップ及び交渉等	観光・イベントPR時にあわせた販売促進の一つとして情報発信の経過はあり。 岡山城の中で、平成9年から備前焼工房として体験型観光の一つを実施することによりPRしている。  連携市町では、随時情報発信を行っている。	・伝統工芸団体との費用面の検討 ・飲食店の業種、店舗選定順序等の検討	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	協力店舗数	—	—	10店舗 (平成33年度)

施策	国内外に開かれた広域観光の推進	事務事業	圏域内周遊に向けた歴史・文化資源発信	
関係市町	★津山市 ■玉野市 ★総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ★真庭市 ★和気町 ★早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績	今後の課題・改善点	
	・平成28年度に創出した各市町が持つ歴史・文化資源等のストーリーを掲載するとともに、そのストーリーを追体験し、ゆかりの地を歴史・文化資源を実際に訪れてみたくなる、動機づけとなるようなストーリーブックを製作 ・新聞・雑誌の活用やストーリーゆかりの地でのイベントなどによるストーリーの情報発信 ・吉備路サイクリングロードの整備 ・分かりにくい交差点において、路面サインを設置 ・既存の案内看板を更新 ・路面の段差解消や補修  (岡山市の役割) ・情報発信については事業の実施主体 ・吉備路サイクリングロードでは、岡山県が定める統一サインを用い、本市の区域分の整備を行う。  (連携市町の役割) ・情報発信については事業に関わる情報提供、地元ボランティア団体等関連団体との調整	・ストーリーブック製作の委託契約を締結。業者と協議を進めている。  ・吉備路サイクリングロードは、現在、整備工事の準備中。(連携市町の整備工事は施工済み)	・歴史・文化資源の周遊のためには、各市町の拠点をつなげる2次交通等のアクセスが課題  ・吉備路サイクリングロードに関する効果的な広報手段が課題(例:サイクリングマップの作成等)	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	圏域内観光入込客数	18,513千人 (平成27年)	—	23,000千人 (平成33年)

【連携分野: 圏域全体の経済成長のけん引】

施策	国内外に開かれた広域観光の推進	事務事業	岡山型ヘルスツーリズム拠点化	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績	今後の課題・改善点	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>岡山型ヘルスツーリズムの管理・運営</li> <li>観光関連施設に対するムスリム対応の指導・育成</li> <li>岡山在住ムスリムによる受入体制強化</li> <li>ムスリム団体ツアーアシスタントの研修・活用</li> <li>ムスリムガイドブックの改訂及びムスリムサイト管理・運営</li> <li>ムスリム誘客のためのプロモーション</li> <li>農業・農村体験等の観光メニュー化</li> <li>郷土芸能・軽スポーツ等の観光メニュー化</li> </ul> (岡山市の役割) ・事業の実施及び取りまとめ ・岡山型ヘルスツーリズム連絡協議会の運営(事務局) ・地法創生推進交付金実施計画等に基づき費用を負担する。  (連携市町の役割) ・事業に関わる情報提供、協議会の運営を行うとともに各市町の独自事業を実施する。 ・地法創生推進交付金実施計画等に基づき費用を負担する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>岡山型ヘルスツーリズム連絡協議会の運営</li> <li>第1回幹事会:平成29年4月26日(水)</li> <li>於:岡山市</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マレーシアやインドネシア国内の岡山の認知度不足により、誘客に結びついていないため、現地での誘客プロモーションの拡充が必要。</li> </ul>	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	ムスリム観光客宿泊者数	859人 (平成27年度)	—	4,059人 (平成32年度)
	観光入込客数	11,493人 (平成27年)	—	15,300千人 (平成32年)
	ハラル認証及び岡山おもてなし基準を満たした店舗・施設数	5店舗(施設) (平成27年度)	—	71店舗(施設) (平成32年度)

施策	国内外に開かれた広域観光の推進	事務事業	アートイベントとの連携による情報発信	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績	今後の課題・改善点	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成31年に開催される「瀬戸内国際芸術祭」に合わせ、玉野市や赤磐市が実施するアートプロジェクトやイベントと岡山芸術交流との同時開催に向けた情報共有や情報発信の相互協力に取り組む。</li> </ul> (岡山市の役割) ・情報発信事業の実施に向けた関係団体等との調整  (連携市町の役割) ・情報発信事業の実施に向けた関係団体等との調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の取組実施はなし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各市町の情報共有体制の検討</li> </ul>	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定 (平成29年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

施策	広域道路交通網の整備促進	事務事業	地域高規格道路「空港津山道路」の整備促進	
関係市町	★津山市 □玉野市 □総社市 □備前市 □瀬戸内市 □赤磐市 □真庭市 □和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 □吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	・空港津山道路整備促進協議会を通じた要望活動の実施 平成29年7月19日 岡山県、岡山国道事務所、国土交通省中国地方整備局 平成29年8月3日 国土交通省、県選出国會議員  ・効果的な事業の進め方の提案や、必要性や効果に関する啓発活動の検討等に関する勉強会 平成29年度 2回程度開催予定  (岡山市の役割) ・協議会の会員として、要望活動の実施 ・勉強会への参加  (連携市町の役割) ・協議会の会員として、要望活動の実施 ・勉強会への参加	・今年度の取組実施はなし		・現状における課題・問題点の抽出及び対策を検討し、より効果的・具体的な手法について協議する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	要望・啓発活動等の実施実績数	1回/年 (平成28年度)	—	3回/年 (平成33年度)

施策	広域道路交通網の整備促進	事務事業	中国横断自動車道岡山米子線4車線化の促進	
関係市町	□津山市 □玉野市 ■総社市 □備前市 □瀬戸内市 □赤磐市 ★真庭市 □和気町 □早島町 □久米南町 □美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	・岡山自動車道利用促進協議会を通じた要望活動 平成29年7月24日 国土交通省中国地方整備局、西日本高速道路(株)中国支社 平成29年7月25日 国土交通省、県選出国會議員 ・利用促進につながる取組の検討・実施 「岡山自動車道周辺ガイド」等の作成及び広報等 ・勉強会の実施(2~3回程度)  (岡山市の役割) ・協議会の会員として、要望・広報活動等の実施 ・利用促進につながる勉強会の実施  (連携市町の役割) ・協議会の会員として、要望・広報活動等の実施 ・利用促進につながる勉強会への参加	・今年度の取組実施はなし		岡山自動車道の2車線区間の平均交通量は、H22の約12,000台/日をピークに、H27は約9,200台/日と減少しており、4車線化の必要性を高めるためにも利用促進を図る。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	交通量の推移 (賀陽IC~北房JCT)	9,183台/日 (平成27年度)	—	10,000台/日以上 (平成33年度)



【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

施策	広域道路交通網の整備促進	事務事業	岡山市と早島町を結ぶ国道2号等幹線道路の渋滞対策の促進	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績	今後の課題・改善点	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道2号岡山バイパス渋滞対策促進期成会を通じた、国道2号の主要な交差点の立体化等の要望活動の実施 平成29年6月1日 国土交通省、県選出国會議員</li> <li>・岡山市と早島町間の道路に関する調査・研究の準備</li> <li>・(市)藤田浦安南町線(岡山環状道路)の整備促進</li> </ul> (岡山市の役割) <ul style="list-style-type: none"> <li>・期成会の会員として、要望活動の実施</li> <li>・意見交換、調査・研究の準備</li> <li>・(市)藤田浦安南町線(岡山環状道路)の整備</li> </ul> (連携市町の役割) <ul style="list-style-type: none"> <li>・期成会の会員として、要望活動の実施</li> <li>・意見交換、調査・研究の準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道2号岡山バイパス渋滞対策促進期成会を通じた、国道2号の主要な交差点の立体化等の要望活動 平成29年6月1日 国土交通省、県選出国會議員 等</li> </ul>	慢性的に著しい渋滞が発生している国道2号の主要な交差点の立体化の必要性及び緊急性が高いので、今以上に強い要望を検討する。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	(市)藤田浦安南町事業進捗率(事業費ベース)	36% (平成28年度)	50% (平成29年度)	100% (平成32年度)

施策	ESDによる人づくりとネットワーク化の推進	事務事業	ESD実践	
関係市町	<input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績	今後の課題・改善点	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各市町職員を対象としたESD研修の共同実施(全3回)</li> <li>①岡山市で1カ所開催 (時期)平成29年9月～10月 (参加人数)60人程度 (主なテーマ)ESDの視点を取り入れた業務の進め方(仮)</li> <li>②真庭市・津山市で各1カ所開催 (時期)平成29年11月下旬～平成30年1月 (参加人数)各回30人程度 (主なテーマ)持続可能な地域を創るため、様々な活動事例をもとに知見を共有する(仮)</li> </ul> (岡山市の役割) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ESD研修開催の取りまとめ</li> <li>・講師の手配、打合せ</li> <li>・岡山会場の手配</li> </ul> (連携市町の役割) <ul style="list-style-type: none"> <li>・真庭会場、津山会場の手配</li> <li>・各市町における広報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者会議の開催 第1回:平成29年6月2日 於:岡山市 参加市町:全関係市町 内 容:平成29年度事業の具体化と30年度計画・予算策定について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでESD関連の事業が少なかった市町において、ESD担当窓口を明確にする。</li> <li>・ESDの共通理解を広げ、圏域共通の様々な地域課題を解決する。</li> <li>・圏域内の地域住民や学校等の交流ニーズを把握し、ESDによる人づくりに連携して取り組む。</li> </ul>	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	ESDの理解を深める研修会参加者数	—	—	450人(累計) (平成33年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	NPO法人等の「こんなことができますリスト」等の情報発信	
関係市町	□津山市 ■玉野市 ■総社市 ★備前市 ★瀬戸内市 ■赤磐市 ★真庭市 ■和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業計画(平成29年度)		これまでの取組実績	今後の課題・改善点	
・担当者会議の開催 第1回 平成29年6月2日 於:岡山市 参加市町:全関係市町 内容:市民協働専用ウェブサイト「つながる協働ひろば」に新設する連携中枢都市圏の協働の取組等を紹介するコーナーについて  第2回 平成29年10月 全関係市町参加 平成30年度事業・予算等の協議  第3回 平成30年2月 全関係市町参加 平成30年度事業・予算等の協議  ・岡山市の協働推進専用ウェブサイト「つながる協働ひろば」に各市町の紹介ページを新設し、関係市町の協働推進施策、解決したい課題等の情報を発信する。 あわせて、NPO法人等市民活動団体などの「こんなことができますリスト」等を作成し、情報発信を行う。  (岡山市の役割) ・担当者会議の開催 ・協働推進専用ウェブサイトの運営(サイトページの企画・構築) ・各市町の提供情報の取りまとめ及び発信 ・市所轄NPO法人等への「こんなことができます」等の提案依頼、とりまとめ、発信  (連携市町の役割) ・各市町の紹介ページの原稿(協働推進施策、解決したい課題)の作成、提供 ・NPO法人等市民活動団体へ団体登録及び「こんなことができます」等の提案の呼びかけ		・担当者会議の開催 第1回 平成29年6月2日 於:岡山市勤労者福祉センター 参加市町:全関係市町  ・平成29年6月、全関係市町に、協働推進施策や解決したい課題の提供を8月末期限で依頼した。	・引き続き、協議を進めていく。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	広域の「こんなことができますリスト」掲載団体数	—	—	25団体 (平成33年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	官民協働事業の促進	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町   ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績	今後の課題・改善点	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者会議の開催 第1回 平成29年6月2日 於:岡山市 参加市町:全関係市町 内容:市民協働推進モデル事業・ニーズ調査事業 成果報告会の開催について</li> <li>第2回 平成29年10月 参加市町:全関係市町 内容:平成30年度事業・予算等の協議、官民協働 事業・協働推進施策の情報交換</li> <li>第3回 平成30年2月 参加市町:全関係市町 内容:平成30年度事業・予算等の協議</li> <li>・岡山市市民協働推進モデル事業・ニーズ調査事業 成果報告会の開催 平成29年6月29日 於:岡山市勤労者福祉センター</li> <li>・平成30年度岡山市市民協働推進モデル事業・ニーズ 調査事業募集(平成29年12月～平成30年2月)</li> <li>(岡山市の役割) ・担当者会議の開催 ・官民協働事業の事例収集。担当者会議での事例及び 協働推進施策の報告 ・市民協働推進モデル事業成果報告会の開催 ・広域実施も視野に入れた市民協働推進モデル事業・ ニーズ調査事業の実施</li> <li>(連携市町の役割) ・官民協働事業の事例収集。担当者会議での事例及び 協働推進施策の報告 ・担当者会議、市民協働推進モデル事業成果報告会へ の参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者会議の開催 第1回 平成29年6月2日 於:岡山市勤労者福祉センター 参加市町:全関係市町</li> <li>・岡山市市民協働推進モデル事業・ニーズ調査 事業成果報告会の開催 平成29年6月29日 於:岡山市勤労者福祉センター 関係市町の職員4名を含む95名が参加した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度以後の交流会 (事例報告会・研修会) の開催方法、企画内 容、協働事業の広域連 携の在り方等について 検討する。</li> </ul>	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	官民協働事業交流会の参加者数	—	95人 (平成29年度)	240人(累計) (平成33年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	多様な主体による課題解決マッチング	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町    ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当国会議の開催 第1回 平成29年6月2日 於 岡山市 参加市町:全関係市町 内容:課題解決ワークショップの開催等について</li> <li>第2回 平成29年10月 参加市町:全関係市町 内容:平成30年度事業・予算等の協議、ESD・市民協働推進センターによるヒヤリング調査の報告</li> <li>第3回 平成30年2月 参加市町:全関係市町 内容:平成30年度事業・予算等の協議</li> <li>・ESD・市民協働推進センターによる市民活動の広域展開に向けたヒヤリング調査 内容:各市町の課題や協働事例、広域展開を希望するNPO法人の把握等</li> <li>・ESD・市民協働推進センターによる課題解決ワークショップの開催 平成29年8月、9月、10月、12月(予定)</li> <li>(岡山市の役割) ・担当国会議等の開催 ・課題解決ワークショップの開催 協議する課題等の募集と取りまとめ、参加者の募集とマッチング、協働事業化支援 ・市民活動の広域展開に向けたヒヤリング調査の実施</li> <li>(連携市町の役割) ・課題解決ワークショップ開催の住民への周知広報 ・課題解決ワークショップで協議する社会課題等の情報収集 ・市民活動の広域展開に向けたヒヤリング調査への協力 ・課題解決ワークショップや担当国会議等への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当国会議の開催 第1回 平成29年6月2日 於:岡山市勤労者福祉センター 参加市町:全関係市町 内容:課題解決ワークショップで取り上げたい課題の提供を依頼した。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO法人、企業、大学等多様な主体の呼びかけ先の検討。</li> <li>・ESD・市民協働推進センター(岡山市)からのアドバイザーの派遣等の検討。</li> </ul>
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	多様な主体の協働による課題解決のための広域マッチング件数	—	—	14件(累計) (平成33年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	市民活動ノウハウ移転支援	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 <span style="float:right">※提案市町は★印</span>			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当国会議の開催 第1回 平成29年6月2日 於:岡山市 参加市町:全関係市町 内容:市民活動の広域展開に向けたヒヤリング調査等について</li> <li>第2回 平成29年10月 参加市町:全関係市町 内容:平成30年度事業・予算等の協議、ノウハウ移転についての学習</li> <li>第3回 平成30年2月 参加市町:全関係市町 内容:平成30年度事業・予算等の協議</li> <li>・市民活動ノウハウ移転支援制度の設計に向けた協議 内容:広域展開を希望するNPO等やノウハウ移転により解決が図られると考えられる課題を有する連携市町のヒヤリング調査、支援制度設計に関する学習会の開催、試行の対象となる課題と移転元となるNPO等の検討</li> <li>(岡山市の役割) ・担当国会議等の開催 ・市民活動の広域展開に向けたヒヤリング調査の実施</li> <li>(連携市町の役割) ・市民活動の広域展開に向けたヒヤリング調査への協力 ・担当国会議等への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当国会議の開催 第1回 平成29年6月2日 於:岡山市勤労者福祉センター 参加市町:全関係市町</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動ノウハウの移転先と移転元の自治体の役割分担の検討。</li> <li>・市民活動ノウハウ移転支援事業の募集、選考等の方法の検討。</li> <li>・ESD・市民協働推進センター(岡山市)からのアドバイザー派遣等の検討。</li> </ul>
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	市民活動ノウハウ移転件数	—	—	1件(累計) (平成33年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	地域における協働の仕組みづくりに関する情報交換	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 <span style="float:right">※提案市町は★印</span>			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者会議の開催 第1回 平成29年6月2日 於:岡山市 参加市町:全関係市町 内容:地域協働フォーラムの開催等について</li> <li>第2回 平成29年10月 参加市町:全関係市町 内容:平成30年度事業・予算等の協議</li> <li>第3回 平成30年2月 参加市町:全関係市町 内容:平成30年度事業・予算等の協議 地域協働の仕組みについての情報交換</li> <li>・地域協働フォーラムの開催 平成29年10月18日(予定) 内容:関係市町における特色ある取組等の報告等</li> <li>(岡山市の役割) ・担当者会議等の開催と報告 ・地域協働フォーラムの開催及び全体調整</li> <li>(連携市町の役割) ・上記フォーラムでの発表事例の選定、関係団体との調整及び住民への周知広報 ・上記担当者会議等への参加と報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者会議の開催 第1回 平成29年6月2日 於:岡山市勤労者福祉センター 参加市町:全関係市町</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例の共有に加え、地域協働の仕組みについての情報交換を行い課題を整理していく。</li> </ul>
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	地域協働フォーラムでの地域協働事例の発表数	—	—	25件(累計) (平成33年度)

【連携分野: 圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	在宅医療・介護の推進	事務事業	地域包括ケアシステム構築推進連携	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	①在宅医療・介護に携わる人材育成事業 岡山市主催事業:3回 備前市主催事業:1回 赤磐市主催事業:1回 ②地域医療等のデータ分析手法等を学ぶ勉強会の開催 ・第1回 9月1日 於:岡山市 参加市町:連携中枢都市圏構成市町 内容:医療・介護のデータ活用の未来(仮) (キックオフ講演) ・第2回 11月 於:未定 参加市:備前市、赤磐市 内容:地域の疾病と医療費の特徴の把握(仮) ・第3回 2月 於:未定 参加市:備前市、赤磐市 内容:地域の疾病と要介護認定の関係性の把握(仮) ※各回内容は委託先(川崎学園)と調整中  (岡山市の役割) ①在宅医療・介護に携わる人材育成事業 ・岡山市主催人材育成事業の連携市への情報提供 ②地域医療等のデータ分析手法等を学ぶ勉強会の開催 ・勉強会の開催及び参加、担当者会議の開催 (連携市町の役割) ①在宅医療・介護に携わる人材育成事業 ・連携市主催人材育成事業の岡山市及び連携市への情報提供 ②地域医療等のデータ分析手法等を学ぶ勉強会の開催 ・勉強会の開催及び参加、担当者会議の開催。 委託先(川崎学園)との窓口は備前市が担当。 ・平成29年度の経費は備前市が負担	①在宅医療・介護に携わる人材育成事業 :未実施 ②地域医療等のデータ分析手法等を学ぶ勉強会の開催 ・平成29年5月29日 担当者会議への参加 ・平成29年7月5日 連携市と委託先(川崎学園)の会議への参加	①在宅医療・介護に携わる人材育成事業 ・連携各市の職能団体の理解を得るため、協力を依頼する。  ②地域医療等のデータ分析手法等を学ぶ勉強会の開催 ・効果的なデータ分析手法を学ぶ勉強会とするため、委託先(川崎学園)と相談し、勉強会の内容・カリキュラムについて精査する。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	連携して行う人材育成事業の実施回数	—	—	6回/年 (平成29~32年度)

施策	子育て支援の充実	事務事業	保育園等の広域入所	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	・保育利用状況とりまとめ(平成29年4月1日時点) ・担当者会議の開催 第1回:平成29年8月(予定) 於:岡山市 参加市町:赤磐市、吉備中央町、久米南町、和気町 内容:新年度募集要項作成前のすりあわせ 第2回:平成29年10月(予定) 於:岡山市 参加市町:赤磐市、吉備中央町、久米南町、和気町 内容:新年度入園一斉募集前のすりあわせ ・随 時:電子メール等での検討 内 容:課題の検討 (岡山市の役割) ・担当者会議の開催、検討材料の情報収集及び取りまとめ (連携市町の役割) ・担当者会議への参加、情報の収集	・担当者会議の開催 第1回:平成28年12月21日 於:岡山市 参加市町:赤磐市、吉備中央町、久米南町、和気町 内 容:広域入所手続きの統一に向けての問題点整理・検討  ・随 時:電子メール等での検討のやりとり 内 容:課題の検討	・各市町での保育園等の入園状況も異なることから、取り扱いの統一について、各市町の負担にならない方法ですり合わせていく。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	利用者の広域入所手続きの利便性向上	—	—	手続き整理後に設定

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	教育分野における交流の強化	事務事業	学校教育に関する情報共有	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	学校教育において各市町が実施する特色のある取組について情報共有を行うことで、広域的な展開や共通する課題の解決に向けた検討を行う。  (岡山市の役割) ・情報の共有、実務担当者会議の開催  (連携市町の役割) ・情報の共有、実務担当者会議への参加	・授業研究会の案内を連携中枢都市圏に送付した。 ・実務担当者会を開催した。 平成29年1月17日 於：岡山市役所 参加市町：和気町、総社市		授業研究会等の案内送付のような交流が進みつつある。 今後、さらに案内送付・参加について進めていきたい。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	情報共有した特色ある取組件数	—	—	50件／年 (平成29～33年度)
	担当者会議の回数	—	—	10回／年 (平成29～33年度)

施策	教育分野における交流の強化	事務事業	交流学习	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	①岡山市内をはじめ、学校とインターネット等を活用した交流活動を行い、統一テーマに基づく合同学習と交流を実施する。 ②ESDや水源の里シンポジウムの要素をもとに、旭川流域の複数校が参加するプロジェクト学習等について検討する。  (岡山市の役割) ・会議の開催、事業実施に向けた情報の収集  (連携市町の役割) ・会議への参加、事業実施に向けた情報の収集	・学校間交流を継続して行った。インターネット等を活用したテレビ会議を実施した。(平成28年度)		直接交流やインターネット等を活用した交流の他にも、学校間交流の方法を探り、交流を継続していきたい。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定 (平成30年度)



【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	圏域の活性化に向けたスポーツ振興	事務事業	「ファジアーノ岡山」、「岡山シーガルズ」の支援	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	・担当国会議 第1回：平成29年4月21日 於：岡山市 参加市町(連携市町) 内 容：「ファジアーノ岡山」、「岡山シーガルズ」の支援事業 第2回会議：秋ごろを想定  ・「ファジアーノ岡山」、「岡山シーガルズ」の岡山市民デーにおいて、連携中枢都市圏の観光PR「ファジアーノ岡山」(平成29年6月3日(土))「岡山シーガルズ」(時期未定) ・「ファジアーノ岡山」、「岡山シーガルズ」のPRポスター、チラシを連携市町の公共施設で配布  (岡山市の役割) ・PR事業の実施及び取りまとめ ・担当国会議の開催  (連携市町の役割) ・PR事業への協力 ・担当国会議への参加	・担当国会議の開催 平成28年度第1回：平成28年10月13日 於：岡山市 参加市町(連携市町)(欠席は津山市、早島町) 内 容：「ファジアーノ岡山」、「岡山シーガルズ」の支援事業  平成29年度第1回：平成29年4月21日 於：岡山市 参加市町(連携市町) 内 容：「ファジアーノ岡山」、「岡山シーガルズ」の支援事業  ・「ファジアーノ岡山」のシーズン開始のポスター、チラシを連携市町の公共施設で配布(平成29年3月)  ・ファジアーノ岡山ホームゲーム「岡山市民デー」への出展(平成29年6月3日) 連携市町の観光パンフレット等配布 総社市による物品販売(水、カレー)  (連携市町の役割に対する取組) ・上記ポスター、チラシを連携市町の公共施設で配布 ・PR事業への協力		・観戦チケット窓口販売の増設については、連携市町の事情により、増設については難しい。 ・連携市町で連携しての事業について、他に考えられることを今後も検討していく。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	「ファジアーノ岡山」ホームゲーム平均入場者数	8,404人 (平成26年度)	10,017人 (平成28年度)	12,000人 (平成31年度)
	「岡山シーガルズ」ホームゲーム平均入場者数	3,397人 (平成26年度)	3,172人 (平成28年度)	4,500人 (平成31年度)

施策	圏域の活性化に向けたスポーツ振興	事務事業	大規模なスポーツ大会等の受入体制の整備	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	・担当国会議 第1回：平成29年4月21日 於：岡山市 参加市町(関係市町) 内 容：大規模なスポーツ大会等の受入体制の整備 第2回会議：秋ごろを想定  ・共通パンフレット作成にあたってのデータ収集  (岡山市の役割) ・大会誘致に向けた事業の実施及び取りまとめ ・担当国会議の開催  (連携市町の役割) ・大会誘致に向けた事業の実施及び取りまとめ ・担当国会議への参加	・担当国会議の開催 平成28年度第1回：平成28年10月13日 於：岡山市 参加市町(連携市町)(欠席は津山市、早島町) 内 容：大規模なスポーツ大会等の受入体制の整備  平成29年度1回：平成29年4月21日 於：岡山市 参加市町(連携市町) 内 容：大規模なスポーツ大会等の受入体制の整備		・大規模なスポーツ大会等の受入体制の整備にあたっての方法について、今後も検討が必要。  ・連携市町で連携しての事業について、他に考えられることを今後も検討していく。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

【連携分野: 圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	広域的な農作物被害の減少	事務事業	有害鳥獣対策研究	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町    ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績	今後の課題・改善点	
	・資料収集(平成29年6月～) 内容:各自治体で実施している被害対策の資料収集  ・担当者会議の開催(平成29年9月) 於:岡山市 参加市町:玉野市、総社市、赤磐市、久米南町、吉備中央町 内容:各自治体で実施している被害対策の意見交換  ・共通フォーマットの作成(~平成30年3月末) 各自治体で実施している被害対策の取組状況を記載する共通フォーマットの作成  (岡山市の役割) ・担当者会議の開催、情報の共有  (連携市町の役割) ・担当者会議への参加、情報の共有	平成29年度の取組みはまだない。	・各自治体が実施している被害対策は市町毎に相違があるため、取組状況を記載する共通フォーマットをどのような形式にするかを検討する。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	担当者会議の回数	—	—	1回/年 (平成29~33年度)

施策	河川環境保全の推進	事務事業	河川の水質改善と環境保全推進	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町    ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績	今後の課題・改善点	
	「環境体験エコツアー(仮称)」の実施 岡山市の子ども達が、バスで真庭市及び赤磐市に出向き、両市の子も達と共に水辺教室を行い環境学習施設等を巡るエコツアーを実施する。 ◆真庭市 平成29年9月2日(土)実施予定 ◆赤磐市 平成29年10月15日(日)実施予定  別途、本市開催「いきものフェスタ」(平成29年8月23~24日@イオンモールおかやま)において、両市のブースを設ける予定。  (岡山市の役割) ・自然体験行事等の実施、会議への参加  (連携市町の役割) ・自然体験行事等の実施、会議への参加	取組の実施詳細について協議・調整中	・連携事業回数の増加に向けて役割分担、取組方法等を検討する。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	連携して行う自然体験行事等の実施回数	—	—	10回/年 (平成33年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	安定したごみ処理の推進	事務事業	ごみ焼却処理相互支援	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 <input checked="" type="checkbox"/> ※提案市町は★印			
事業計画(平成29年度)		これまでの取組実績		今後の課題・改善点
施設トラブルによる緊急停止時等における可燃ごみの一時的受入れの実施  (岡山市の役割) ・ごみの受入れ  (連携市町の役割) ・ごみの受入れ		・赤磐市のごみ焼却施設「赤磐市環境センター」の熱交換器腐食により焼却能力が低下し、緊急修繕を実施するため焼却炉を停止する必要があることから、その間の可燃ごみの岡山市への受入れを実施。 期 間:平成29年6月9日～平成29年11月17日 ごみ量:約650トン  ・備前市のごみ焼却施設「クリーンセンター備前」の基幹的設備の全面的な改良工事にあたり、焼却炉を停止する必要があることから、その間の可燃ごみの岡山市への受入れを実施。 期 間:平成29年6月15日～平成30年3月31日 ごみ量:約3,790トン		現在、玉野市からも可燃ごみ受入れ要請が岡山市に来ており、受け入れる方向で事務手続を進めている。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	ごみ処理受入率	100% (平成28年度)	—	100% (平成29～33年度)

施策	安定したごみ処理の推進	事務事業	広域ごみ処理施設整備	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 <input checked="" type="checkbox"/> ※提案市町は★印			
事業計画(平成29年度)		これまでの取組実績		今後の課題・改善点
岡山ブロック協議会で策定したごみ処理広域化基本計画に基づく、広域ごみ処理施設の整備に向けた協議の実施  (岡山市の役割) ・担当者会議への参加、情報の収集  (連携市町の役割) ・担当者会議への参加、情報の収集		・平成29年度第1回ごみ処理広域化対策岡山ブロック協議会担当課長(事務局)会議を開催し、可燃ごみの広域処理施設建設候補地選定の進め方等について協議した。 平成29年6月30日 於:岡山市		・可燃ごみの広域処理施設建設候補地の抽出・公募及び選定作業等について協議を進めていく。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	施設稼働	—	—	施設稼働 (平成37年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	生活交通による公共交通ネットワークの充実	事務事業	御津・建部地域と久米南町を結ぶ地域間路線の再構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	<p>・平成31年度での方針決定に向け、交通需要の把握や、公共交通ネットワークを構築するにあたっての条件等について協議を行う。</p> <p>・担当国会議は、年4回を目途に、交互に会場を設けて行う。</p> <p>(岡山市の役割)</p> <p>・新たな総合交通計画策定、御津建部コミバス運行改善の検討にあたって、本件を対象に含めて、両市町で協議・調整しながら検討する。</p> <p>(連携市町の役割)</p> <p>・対象区間の交通需要に基づき、具体の運行計画を検討し、両市町で協議・調整しながら検討する。</p>	<p>・平成28年度から、新たな総合交通計画の策定に着手。</p>		<p>①地域住民のニーズの把握</p> <p>②具体の運行計画を検討 —久米南町デマンド交通の岡山市への乗り入れ、御津建部コミバスのルート見直しなど</p> <p>③両市町の経費負担ルールの検討が必要(双方向に需要がある場合) —県の地域公共交通確保維持事業補助金申請の可能性も視野に検討</p> <p>④地域住民、既存公共交通の事業者(タクシー含む)との合意</p>
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定(平成31年度)

施策	生活交通による公共交通ネットワークの充実	事務事業	瀬崎地域と玉野市を結ぶ地域間路線の構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	<p>・H31年度での方針決定に向け、交通需要の把握や、公共交通ネットワークを構築するにあたっての条件等について協議を行う。</p> <p>・担当国会議は、年4回を目途に、交互に会場を設けて行う。</p> <p>(岡山市の役割)</p> <p>・新たな総合交通計画策定及び迫川地区でのデマンド交通導入の検討にあたって、本件を対象に含めて、両市で協議・調整しながら検討する。</p> <p>(連携市町の役割)</p> <p>・対象区間の交通需要等に基づき、具体の運行計画を検討し、両市で協議・調整しながら検討する。</p>	<p>・平成28年度から、新たな総合交通計画の策定に着手。</p>		<p>①バス(国道30号)やJR宇野線、タクシー等の既存公共交通とのすみ分け</p> <p>②地域住民の利用ニーズの把握</p> <p>③双方にとって悪影響のない運行形態の検討(両市で生活交通の運行形態が異なるため)</p> <p>④両市町の経費負担ルールの検討が必要(双方向に需要がある場合)</p> <p>⑤地域住民、既存公共交通の事業者(タクシー含む)との合意— —どういった範囲を対象に合意を得るべきか検討が必要(地域の範囲、構成員など)</p>
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定(平成31年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	生活交通による公共交通ネットワークの充実	事務事業	岡山市内鉄道駅と赤磐市を結ぶ地域間路線の構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	<p>・平成31年度での方針決定に向け、交通需要の把握や、公共交通ネットワークを構築するにあたっての条件等について協議を行う。</p> <p>・担当国会議は、年4回を目途に、交互に会場を設けて行う。</p> <p>(岡山市の役割)</p> <p>・新たな総合交通計画策定及び瀬戸地区でのデマンド交通導入の検討にあたって、本件を対象に含めて、両市で協議・調整しながら検討する。</p> <p>(連携市町の役割)</p> <p>・対象区間の交通需要等に基づき、具体的な運行計画を検討し、両市町で協議・調整しながら検討する。</p> <p>・平成30年度における新たな交通計画の策定に向けて、平成29年度より市内公共交通の現況の把握のための市民アンケート等の実施を予定。</p>	<p>・平成28年度から、新たな総合交通計画の策定に着手。</p>		<p>①既存の公共交通とのすみ分け</p> <p>②地域住民の利用ニーズの把握</p> <p>③双方にとって悪影響のない運行形態の模索(両市で生活交通の運行形態が異なるため)</p> <p>④両市町の経費負担ルールの検討が必要(双方向に需要がある場合)</p> <p>⑤地域住民、既存公共交通の事業者との合意—どういった範囲を対象に合意を得るべきか検討が必要(地域の範囲、構成員など)</p>
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定(平成31年度)

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	JRの利用促進と駅機能強化	
関係市町	<input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	<p>・平成31年度での方針決定に向け、JRの利用促進策について協議を行う。</p> <p>・担当国会議は検討内容ごとに関係する市町で、年4回を目途に、交互に会場を設けて行う。</p> <p>(岡山市の役割)</p> <p>・新たな総合交通計画策定にあたって、本件を対象に含めて、両市町で協議・調整しながら検討する。</p> <p>(連携市町の役割)</p> <p>・まちづくり及び交通に関する計画等の検討において、本件を対象に含めて、対象区間の交通需要等に基づき、両市町で協議・調整しながら検討する。</p>	<p>・平成28年度から、新たな総合交通計画の策定に着手。</p>		<p>(1)パーク&amp;ライドによる鉄道利用促進 ⇒両市町での連携方策について検討</p> <p>(2)運行サービス改善について働きかけ ⇒沿線自治体で連携して働きかけるための体制構築</p> <p>(3)既存路線の利用促進 ⇒継続的に利用促進するための体制構築 ※既存の期成会としては、「津山線利用を促進する会」「宇野線利用促進対策協議会」</p>
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定(平成33年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	岡山市と吉備中央町のバス路線の再構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	<p>・平成31年度での方針決定に向け、交通需要の把握や、バス路線を再構築するにあたっての条件等について協議を行う。</p> <p>・担当国会議は、年4回を目途に、交互に会場を設けて行う。</p> <p>(岡山市の役割)</p> <p>・新たな総合交通計画策定、御津建部コミバス運行改善の検討にあたって、本件を対象に含めて、両市町で協議・調整しながら検討する。</p> <p>(連携市町の役割)</p> <p>・対象区間の交通需要等に基づき、具体の運行計画を検討し、両市町で協議・調整しながら検討する。</p>	<p>・平成28年度から、新たな総合交通計画の策定に着手。</p>		<p>①地域住民の利用ニーズの把握</p> <p>②既存公共交通の事業者との調整</p> <p>③運行経費負担ルールの検討(自治体負担を伴い、かつ双方向に需要がある場合)</p> <p>— 県の地域公共交通確保維持事業補助金申請の可能性も視野に検討</p>
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定(平成31年度)

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	西大寺地域と瀬戸内市のバス路線の再構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	<p>・平成31年度での方針決定に向け、交通需要の把握や、バス路線再構築するにあたっての条件等について協議を行う。</p> <p>・担当国会議は、年4回を目途に、交互に会場を設けて行う。</p> <p>(岡山市の役割)</p> <p>・新たな総合交通計画策定にあたって、本件を対象に含めて、両市で協議・調整しながら検討する。</p> <p>(連携市町の役割)</p> <p>・対象区間の交通需要等に基づき、具体の運行計画を検討し、両市で協議・調整しながら検討する。</p>	<p>・平成28年度から、新たな総合交通計画の策定に着手。</p>		<p>①地域住民の利用ニーズの把握</p> <p>②両市町の経費負担ルールの検討</p> <p>※双方向に需要があり、行政負担を伴う運行形態の場合</p>
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定(平成31年度)

【連携分野: 圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	岡山空港から宇野港までの直通バスの導入	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 <input checked="" type="checkbox"/> ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	<p>・平成31年度での方針決定に向け、交通需要の把握や、直通バス導入にあたっての条件等について協議を行う。</p> <p>・担当国会議は、年4回を目途に、交互に会場を設けて行う。</p> <p>(岡山市の役割)</p> <p>・新たな総合交通計画策定にあたって、観光振興に資する公共交通のあり方を検討する中で、両市で協議・調整を行う。</p> <p>(連携市町の役割)</p> <p>・対象区間の交通需要に基づき、具体的な運行計画を検討し、両市で協議・調整しながら検討する。</p>	<p>・平成28年度から、新たな総合交通計画の策定に着手。</p>		<p>①観光来訪者の利用ニーズの把握</p> <p>②利用ニーズに基づく運行計画の検討</p> <p>③交通事業者との調整</p>
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定 (平成31年度)

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	備前市におけるコミュニティサイクルシステムの導入	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 <input checked="" type="checkbox"/> ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績		今後の課題・改善点
	<p>・担当者による協議を実施 内 容: 方針決定へ向け検討 備前市における内部協議により、導入の可否を含めた検討を進める。その後、具体的な検討に入る。 ※検討の視点・・・観光客の自転車利用ニーズ・利用目的を把握 → ニーズに対し、コミュニティサイクルシステムが適応するかを検討 → コミュニティサイクルを導入するか、導入するのであればどのようなシステムとするか、を検討</p> <p>(岡山市の役割)</p> <p>・備前市における検討の中で、必要に応じ「ももちやり」についての情報提供等(システムや運営等に関するもの)を行う。</p> <p>(連携市町の役割)</p> <p>・備前市における内部協議により、導入の可否を含めた検討を進める。 → 利用者ニーズ・利用目的などを検討し、コミュニティサイクルシステムの導入及び導入手法について検討 ニーズ調査、導入検討業務等を実施するのであれば、備前市の負担において行う。</p>	<p>・備前市における検討の中で、必要に応じ「ももちやり」についての情報提供等を行う予定</p>		<p>・引き続き、協議を進めていく。</p>
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定 (平成30年度)

【連携分野: 圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	圏域内への移住・定住の促進	事務事業	移住促進連携	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業計画(平成29年度)		これまでの取組実績		今後の課題・改善点
・担当者会議の開催 時期は未定 ・移住相談会の開催 第1回 平成29年5月21日(日) 東京交通会館 12市町合同 第2回 平成29年9月9日(土) 同上 10市町合同 第3回 平成30年1月13日(土) 同上 6~7市町合同 ・移住下見ツアーの開催 第1回 平成29年7月29~30日 岡山市・赤磐市・和気町 第2回 平成29年8月19~20日 岡山市・備前市・瀬戸内市 第3回 平成29年10月14~15日 岡山市・吉備中央町 ・フリーペーパーの発行 ・特設サイトの制作  (岡山市の役割) ・相談会の運営 ・下見ツアーの実施 ・フリーペーパー発行 ・特設サイトの制作 ・東京へサテライト移住相談窓口の共同設置の検討  (連携市町の役割) ・移住相談会への参加 出展料:3万円 ・下見ツアーへの参加協力 負担金:25万円 ・フリーペーパー制作協力 負担金:0円 ・特設サイトの制作協力 負担金:0円 ・東京へサテライト移住相談窓口の共同設置の検討		・担当者会議の開催 平成28年10月5日開催 場所:岡山市役所 参加市町:全市町 内容:平成29年度の取組について ・移住相談会の開催 平成28年5月29日開催 場所:東京交通会館 来場者数:95組154名 参加市町:瀬戸内市、和気町 平成29年1月29日開催 場所:東京交通会館 来場者数:120組194名 参加市町:津山市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、吉備中央町 平成29年5月21日開催 場所:東京交通会館 来場者数:62組94名 参加市町:津山市、玉野市、総社市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、久米南町、美咲町、吉備中央町 ・フリーペーパー「GYOSANおかやま」の発行 平成29年5月発行 1,500部		・各市町と協議を十分に行い、移住・定住の促進に効果的な新規事業を検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	圏域内市町の5年間の転入超過者数	663人(累計) (平成23~27年度)	▲862人 (平成28年度)	700人(累計) (平成28~32年度)

施策	公共施設の最適化	事務事業	公共施設の質・量の適正化に向けた仕組み構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業計画(平成29年度)		これまでの取組実績		今後の課題・改善点
・実務担当者会議(公共施設最適化研究会)の開催(H30.1頃予定) ・連携市町の公共施設の立地一覧、利用状況データなど、圏域内の施設情報の共有を図る  (岡山市の役割) ・実務担当者会議(公共施設最適化研究会)の開催、検討材料の情報収集及び取りまとめ  (連携市町の役割) ・実務担当者会議(公共施設最適化研究会)への参加、情報の取集、連携市町間での意見交換		・実務担当者会議(公共施設最適化研究会)の開催 第1回:平成29年1月17日 場 所:岡山市役所 参加市町:玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、久米南町、美咲町、吉備中央町 内 容:公共施設最適化研究会の設置及び研究会運営要領の制定		連携市町の施設カルテ、施設白書のデータなどを調査、収集、分析等を行い、相互利用に重点をおきたい。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	圏域内施設状況の把握	—	—	公表 (平成31年度)



【連携分野: 圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	公共施設の最適化	事務事業	公共施設の相互利用の仕組み構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町   ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績	今後の課題・改善点	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実務担当者会議(公共施設最適化研究会)の開催(H30.1頃予定)</li> <li>・連携市町の公共施設の立地一覧、利用状況データなど、圏域内の施設情報の共有を図る</li> </ul> (岡山市の役割) <ul style="list-style-type: none"> <li>・実務担当者会議(公共施設最適化研究会)の開催、検討材料の情報収集及び取りまとめ</li> </ul> (連携市町の役割) <ul style="list-style-type: none"> <li>・実務担当者会議(公共施設最適化研究会)への参加、情報の取集、連携市町間での意見交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実務担当者会議(公共施設最適化研究会)の開催</li> </ul> 第1回:平成29年1月17日 場 所:岡山市役所 参加市町:玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、久米南町、美咲町、吉備中央町 内 容:公共施設最適化研究会の設置及び研究会運営要領の制定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設の相互利用について、利用者ニーズの把握方法</li> <li>・場合により、岡山市との関係だけではなく、連携市町間での検討が必要。</li> </ul>	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定(平成31年度)

施策	公共施設の最適化	事務事業	図書館相互利用	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町   ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績	今後の課題・改善点	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者会議の開催</li> </ul> 第1回:平成29年5月24日 於:岡山市 参加市町:玉野市、備前市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、吉備中央町 内容:実施スケジュールの検討、実施内容、広報等について確認 <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報・・・PRちらし等の作成、配布等</li> <li>・図書館相互利用の実施(相互貸出のみ)</li> </ul> (岡山市の役割) <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者会議の開催、利用実績等のとりまとめ</li> <li>・広報及び運用案作成</li> <li>・相互利用による貸出等の実施、調整及び広報</li> <li>・広報に係る経費を負担</li> </ul> (連携市町の役割) <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者会議への参加</li> <li>・相互利用による貸出等の実施及び広報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者会議の開催</li> </ul> 第1回:平成29年5月24日 於:岡山市 参加市町:玉野市、備前市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、吉備中央町 内容:実施スケジュールの検討、実施内容、広報等について確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・KPIの目標値は「相互返却」(連携市町であれば、どこの図書館への返却も可能)の実施を前提にしており、返却図書への配送に係る費用負担について、連携市町との協議を進める。</li> </ul>	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	住民一人あたりの年間貸出冊数	5.9冊(平成27年度)	—	6.0冊(平成33年度)

【連携分野: 圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

施策	圏域内市町の職員の育成	事務事業	人事交流・育成	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ★総社市 □備前市 ■瀬戸内市 ★赤磐市 □真庭市 ■和気町 □早島町 □久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
	事業計画(平成29年度)	これまでの取組実績	今後の課題・改善点	
	・圏域内市町の職員派遣(相互交流)の実施 ①岡山市と瀬戸内市(相互1名) ②岡山市と赤磐市(相互1名) ③岡山市と吉備中央町(相互1名) ④平成30年度の職員派遣実施に向けて随時個別協議 ・圏域内市町職員を対象とした職員研修の実施 年度内に5つの研修を実施予定 (岡山市の役割) ・職員派遣に関する連携市町との個別協議 ・職員研修の実施 (連携市町の役割) ・職員派遣に関する岡山市との協議 ・職員研修への参加	・圏域内市町の職員派遣(相互交流)の実施 平成29年4月より瀬戸内市、赤磐市、吉備中央町へ職員を派遣 ・圏域内市町職員を対象とした職員研修の実施 圏域内市町への連絡及び研修の案内 (連携市町の役割に対する取組) ・圏域内市町の職員派遣(相互交流)の実施 平成29年4月より瀬戸内市、赤磐市、吉備中央町から岡山市へ職員を派遣 ・圏域内市町職員を対象とした職員研修の実施 今後、職員研修に参加する予定	特になし	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	圏域内市町職員を対象とする研修実施回数	-	-	5回/年 (平成29～33年度)